

産業・社会基盤を支える集積回路チップ その中を見てみよう

担当教員： 黒田理人教授
間脇武蔵助教
受講人数： 6人
実施期間・時期： 第2セメスター



概要

産業や社会で使われている品々 中には必ず集積回路 (LSI) がある!

スマートフォン・タブレット PC
車・自動運転
ゲーム機・携帯音楽
コンピュータ・データセンター
デジタルカメラ
インターネット・ネットワーク機器
ロボット・AI
ロケット・人工衛星
スマート家電

LSIって一体どんな物なの?
LSIはどうやって動いているの?
LSIはどんな所で作っているの?

こんな疑問が湧きませんか?

集積回路 (LSI) チップは、現代社会のいろいろなどところで使用され、我々の生活を根底から支えています。しかしながら、その大きさがあまりに小さく、製品内部の奥深いところに隠れているため、目にとまりにくい存在となっています。また、もし集積回路チップを見かけたとしても、それがどういう目的で使われ、どういう仕組みで動作しているかを知っている人は少ないでしょう。本研修で、集積回路チップの分解・顕微鏡撮影・レイアウトパターン解析・回路製作・集積回路チップ動作実験を体験して、ブラックボックス化している集積回路チップの中身・仕組みを探ってみましょう。

連絡先

メールアドレス : takezo.mawaki.c3@tohoku.ac.jp
TEL : 022-795-4833
場所 : 電気・情報系2号館404号室 (黒田研究室: <https://felectronics.ecei.tohoku.ac.jp/>)
(<https://www.eng.tohoku.ac.jp/map/?menu=campus&area=d&build=12>)